

(様式2)

学校関係者評価報告書

(愛媛県立今治南高等学校)

学校番号 ( 15 )

評価実施日		令和6年2月21日(水)	
委員	氏名	所属等	備考
	佐伯由紀子	学校評議員	
	大澤 誠二	学校評議員	
	八木 良太	学校評議員	
	高井 剛	学校評議員	
	赤瀬 臣弥	学校評議員	
	藤井 克也	地域代表、人権教育指導員	
	白川 亨	保護者代表、PTA会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習活動 授業参観では生徒が落ち着いて学習に取り組んでいる姿が見られ、日々の積み上げが感じられる。ICTの活用が定着しているが、自信を持って評価が5といえるように実践してほしい。生徒の資格取得の意欲が低いようである。</p> <p>(2) 生徒指導 生徒が挨拶、身だしなみを心掛けていることが、学校内外での様子から感じ取れる。小中学校では皆勤賞をなくしていることから、皆勤を奨励することが難しくなっている。</p> <p>(3) 進路指導 進路決定率が高くすばらしい。進路指導は個々に応じて希望を考慮し、最適を目指せばよいので、進学の数値にこだわらなくてもいいのではないか。</p> <p>(4) 特別活動 各種の活動がホームページに取り上げられ、活動の様子や生徒の頑張りがよくわかる。大会入賞や地域交流活動は数字や実績報告が示すとおり、十分に成果が上がっている。ボランティア活動は地域の方から高い評価を得ている。</p> <p>(5) 豊かな人間性 生徒の相談に対して教職員が親身になって寄り添い、それぞれの立場で、いわゆる複数のチャンネルで対応していることが生徒の安心感につながっている。</p> <p>(6) 学校運営 働き方改革に向けて先生方一人一人の意識が上がっており、ワークライフバランスも浸透しつつある。</p>	<p>Microsoft356を活用した授業やformsを使ったアンケートなど、ICTが活用されている。資格取得は各教科が授業の中で推進していきたい。</p> <p>地域の方から挨拶の評価が高く、校訓「鍛」が浸透している。欠席は年間3日以内、3年間で10日以内を目標とする。</p> <p>国公立大学進学者が減少しており、1年次からのキャリア教育を充実させる。探究活動を充実させ、課題解決能力を高めさせる。</p> <p>ホームページの定期的な更新と、全国大会に出場する部活動のPRを積極的に行う。ボランティア活動への参加を推奨し、地域に根ざした学校を目指す。</p> <p>生徒に接する際は、言葉づかいや態度が安心感が持てるように心掛ける。</p> <p>ストレスや悩みを抱えないように、風通しのよい職場環境づくりを目指す。</p>